



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年1月31日

上場会社名 株式会社 ジーダット

上場取引所 東

コード番号 3841 URL <http://www.jedat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員 (氏名) 松尾 和利

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 田口 康弘

TEL 03-6262-8400

四半期報告書提出予定日 2020年2月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	1,384	0.6	84	111.0	82	91.4	54	122.5
2019年3月期第3四半期	1,375	2.5	39	34.6	43	32.7	24	43.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	28.18	28.17
2019年3月期第3四半期	12.67	12.66

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	3,397	2,824	83.1
2019年3月期	3,264	2,808	86.0

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 2,823百万円 2019年3月期 2,808百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		20.00	20.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	6.1	170	46.2	170	36.2	113	27.7	58.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	1,950,200 株	2019年3月期	1,950,200 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	30,145 株	2019年3月期	26,145 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	1,922,004 株	2019年3月期3Q	1,922,108 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間において当社は、主力製品であるSX-Meisterの機能拡張に注力すると並行して、当該主力製品をメインに据えた販売促進活動を積極的に展開しました。6月と12月に製品の機能強化版をリリースしました。各種展示会・学会に出展し、当社ならびに製品の認知度向上を図ると共に、製品自身の販売活動に併せて設計効率や設計品質改善の提案活動も実施しました。さらにプライベートセミナーならびにテクニカルセミナーにおいて、来場者の反響が大きかった製品に関するフォロー活動を重点的に行いました。またデバイス設計受託分野においては、業容拡張および業務効率化に向けて、その延長線上にあるターン・キー・ビジネスに取り組み、着実に業績の一助としました。海外市場においては、対象国や対象分野を絞り込み、代理店と一体化した活動を行うことで、効率的かつ直接的に顧客開拓を行いました。このような活動の一方で、世界的な半導体市況の低迷に加えて、貿易摩擦の影響が長期化する様相であり、先行き不透明感が拭い去れないため、不要不急の予算案件を引き続きシフトして固定費の圧縮を行いました。

このような活動の結果、売上高は13億84百万円（前年同四半期比0.6%増）となりました。営業利益は、固定費を圧縮した結果84百万円（前年同四半期比111.0%増）となりました。経常利益は、為替差損等による営業外費用を計上した結果82百万円（前年同四半期比91.4%増）となり、四半期純利益は54百万円（前年同四半期比122.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前事業年度末と比較して1億32百万円（4.1%）増加し33億97百万円となりました。内訳として流動資産は1億53百万円（5.0%）増加し32億22百万円、固定資産は20百万円（10.6%）減少し1億74百万円となりました。流動資産が増加した主な要因は、受取手形及び売掛金が62百万円（25.3%）減少し1億85百万円になった一方で、現金及び預金が76百万円（2.9%）増加し26億59百万円、電子記録債権が58百万円（37.1%）増加して2億17百万円となったことによるものであります。固定資産が減少した主な要因は、繰延税金資産が19百万円（51.1%）減少して18百万円になったことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末と比較して1億17百万円（25.7%）増加し5億73百万円となりました。内訳として、流動負債は前事業年度末と比較して1億14百万円（25.3%）増加し5億66百万円、固定負債は前事業年度末と比較して2百万円（70.5%）増加し6百万円となりました。流動負債が増加した主な要因は、前受金が1億72百万円（81.9%）増加し3億82百万円となったことによるものであります。固定負債の内訳は、資産除去債務6百万円であります。

純資産は、前事業年度末と比較して15百万円（0.6%）増加し28億24百万円となりました。純資産が増加した主な要因は、利益剰余金の増加15百万円（1.3%）によるものであります。

なお、自己資本比率は前事業年度末の86.0%から83.1%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月14日に公表しました2020年3月期の業績予想からの変更はありません。なお当資料に記載の業績見通しについては、現在入手している情報に基づいた見通しであり、当社企業の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向等により、実際の業績がこれら業績見通しと大きく異なる場合があり得ることをご承知おき願います。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,583,753	2,659,756
受取手形及び売掛金	247,617	185,084
電子記録債権	158,373	217,203
商品	-	211
仕掛品	8,768	36,143
原材料	1,616	621
その他	69,378	123,769
流動資産合計	3,069,507	3,222,791
固定資産		
有形固定資産	37,857	42,134
無形固定資産	6,733	5,116
投資その他の資産		
投資有価証券	50,589	51,231
繰延税金資産	38,628	18,887
その他	61,149	56,987
投資その他の資産合計	150,367	127,106
固定資産合計	194,958	174,356
資産合計	3,264,465	3,397,148
負債の部		
流動負債		
買掛金	26,820	35,307
未払法人税等	28,043	-
賞与引当金	82,131	44,212
前受金	210,195	382,342
その他	105,238	104,960
流動負債合計	452,430	566,822
固定負債		
資産除去債務	3,700	6,310
固定負債合計	3,700	6,310
負債合計	456,130	573,132
純資産の部		
株主資本		
資本金	760,109	760,109
資本剰余金	891,028	891,028
利益剰余金	1,185,479	1,201,160
自己株式	△28,491	△28,491
株主資本合計	2,808,126	2,823,807
新株予約権	208	208
純資産合計	2,808,335	2,824,015
負債純資産合計	3,264,465	3,397,148

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	1,375,923	1,384,113
売上原価	564,927	573,182
売上総利益	810,996	810,931
販売費及び一般管理費	771,160	726,895
営業利益	39,835	84,036
営業外収益		
受取利息	1,798	348
為替差益	3,593	-
その他	293	47
営業外収益合計	5,685	396
営業外費用		
為替差損	-	1,478
投資事業組合運用損	2,399	341
その他	-	56
営業外費用合計	2,399	1,876
経常利益	43,121	82,555
特別利益		
新株予約権戻入益	864	-
特別利益合計	864	-
税引前四半期純利益	43,985	82,555
法人税、住民税及び事業税	4,423	8,652
法人税等調整額	15,214	19,740
法人税等合計	19,637	28,393
四半期純利益	24,347	54,161

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。